

プランクトン調査結果のお知らせ

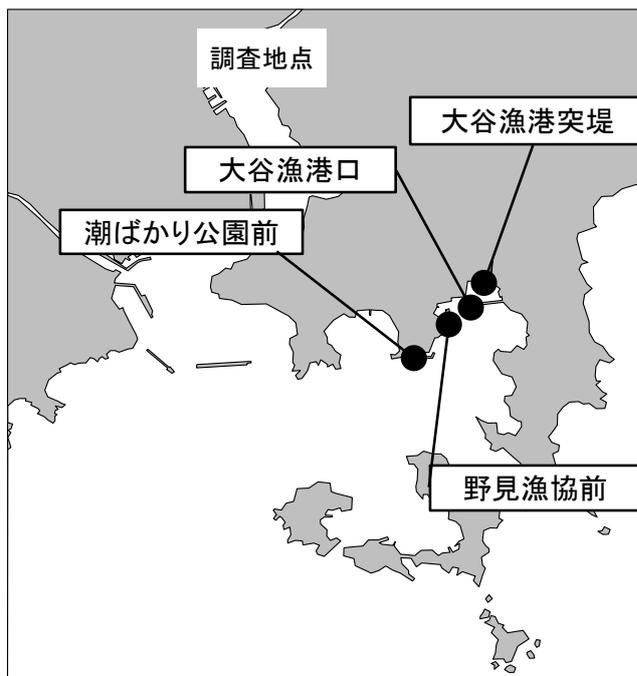
本日9時過ぎ、野見湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、有害種のヘテロシグマ・アカシオが最高で560cells/ml、デイクチオカ・フィビュラが最高で94cells/ml、無害種のアカシオ・サングイネアが最高で13cells/ml確認されました。  
有害種のカレニア・ミキモトイやコクロディニウム・ポリクリコイデスは確認されませんでした。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表 プランクトン (cells/ml)

		ヘテロシグマ・アカシオ	デイクチオカ・フィビュラ	アカシオ・サングイネア	カレニア・ミキモトイ	コクロディニウム・ポリクリコイデス
大谷漁港 突堤	0m	560	21	4	0	0
	2m	510	94	13	0	0
大谷漁港口	5m	300	72	3	0	0
野見漁協前	0m	150	32	2	0	0
	2m	130	40	5	0	0
潮ばかり公園前	0m	7	14	0	0	0
	2m	60	14	1	0	0



**漁業被害が想定される細胞密度**

- ・ヘテロシグマ・アカシオ:  
10,000～50,000cells/ml(魚類等のへい死)
- ・デイクチオカ・フィビュラ:  
赤潮発生時(魚類のへい死)
- ・カレニア・ミキモトイ:  
数百～数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・コクロディニウム・ポリクリコイデス:  
数百～1,000cells/ml(魚類のへい死)